

科目区分	基礎分野	授業科目	倫理学
講師名	大小田 重夫	実務経験の有無	無
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 後期
講義の概要 *講師からのメッセージ	哲学を学んできた経験を活かし、生命倫理の諸問題を「人間が生きる」という根本的な事柄にかかわる問題として、掘り下げて学生の皆さんに伝えたい。		
目的:	哲学の抽象的な概念を学び、人間の存在、価値観、物の見方を理解する		
目標:	1) 「行為」、「人格」、「自由」、「責任」などの概念の理解を通して、倫理的思考の基本を身につける 2) 生命倫理の様々な問題について考え、他人と議論し自分の考えを批判的に吟味する能力を養う		
回	時間	講義内容	
1	2	倫理の本性	倫理的に考えるということはどういうことか
2	2	出生前診断と選択的中絶①	問題の背景と診断の普及に関わる問題
3	2	出生前診断と選択的中絶②	中絶をめぐる代表的見解
4	2	安楽死①	「行為(医療行為)」とは何かを考える
5	2	安楽死②	身体についての自由はどこまで許されるのか
6	2	性同一性障害①	定義と医療の役割
7	2	性同一性障害②	性転換手術の問題をとおして、身体の内自由について考える
8	2	脳死と臓器移植①	医療における公平性について考える
9	2	脳死と臓器移植②	生体移植を通して家族について考える
10	2	エイズ	病気と偏見について考える
11	2	遺伝子解読・医療問題	遺伝子解読技術は医療に何をもたらしたか
12	2	生殖技術	生まれ方を操作することによる倫理問題について考える
13	2	インフォームド・コンセント	「生命の質」という観点から告知の問題を考える
14	2	医療と正義	医療資源配分の問題を通して正義について考える
15	2	単位認定試験	筆記試験
講義方法	講義		
評価方法	筆記試験100%(自由記載問題30%)		
テキスト	なし		
備考			